

# 令和5年11月19日(日) 第2回トンボ会が開催されました。

詳細は清明学園同窓会のホームページ「活動報告」(「トンボ会」)でご覧いただけます。



乾杯の発声：千葉精一理事



閉会の挨拶：橋本繁樹副会長



開会の挨拶：藤井俊一同窓会会長  
長い間本当に有り難うございました。



会場設置と撤収、学園の先生方のお力添えの賜物です。



プロとして活躍中の卒業生による演奏  
ピアノ：伊藤慧さん(平成11年度卒業)  
バイオリン：崎谷直人さん(平成13年度卒業)  
ビオラ：山本珠里杏さん(平成21年度卒業)



学園歌斉唱

清明学園同窓会  
トンボ通信

第8号



令和6年8月  
発行元  
清明学園 同窓会

〒145-0066  
大田区南雪谷3丁目  
12-26  
学校法人 清明学園内  
会長 橋本繁樹  
印刷 錦光社

同窓会  
QRコード

メールアドレス  
登録用

seimei dousoukai  
@gmail.com



メールアドレスの登録に  
ご協力ください

同窓会ホームページ  
<https://www.seimei-dousoukai.com>





濱野重郎先生の

偉大なる教育哲学

清明学園 理事長・学園長  
浅野 輝一

同窓会会員の皆様、如何お過ごしでしょうか。

学園の子どもたちは、コロナ禍で学園生活や学習面で大きな影響を受けましたが、この試練に子どもたち一人ひとり、自分の持てる「力」を充分に発揮して乗り越えてきたように思います。これこそが正に濱野教育の真髄ではないでしょうか。

私たちは、清明教育の根幹である『子ども一人ひとりが持ち合わせている力』を見つけて出し、子どもや保護者にしっかり伝え、自信を持って生きていく姿勢を育てることが「学園の大きな目標」であるとして日々実践しています。同窓会会員の皆様は濱野教育をしつかり学ばれ、この厳しい社会の中で堂々と生きておられる姿を拝見させて頂き、改めて濱野教育の偉大さを感じさせられております。

同窓会前会長藤井俊一氏が常に仰られている「清明学園は永遠に不滅である」の言葉に集約されているのではないのでしょうか。

現在の混沌とした不確定な世の中にあつて清明教育、濱野教育哲学の重要性を噛み締め、全教職員が一丸となり、

次の世代を背負っていく人材を育てていかなければならないと痛感しています。時には皆様方から叱咤激励のお言葉を頂ければ幸いです。

最後になりましたが、同窓会の皆様には、学園教育の発展のために多大なご援助を頂いております。この紙面をお借りして、厚く御礼申し上げます。

初等部の今

初等学校校長 横山 豊治

令和六年度、すっかりコロナ禍も明け、昨年度に引き続き全ての通常の学校生活に戻って過ごしています。

この四年間、コロナには学校現場も大いに悩まされました。しかし、このコロナ禍がもたらした影響は必ずしも悪いものばかりではなく、良いものも残してくれました。急速に発展したICT教育はその一例でしょう。今ではタブレットを授業の中で普通に使いこなし、大いに学習効果を上げています。ICT教育の推進の際は、同窓会様より多大なご援助をいただきました。本当にありがとうございます。

今の時代にあつた教育界の変化はありますが、清明学園の教育の基本姿勢は、「真に子どもに寄り添う」ことです。このことを常に肝に銘じて現

場に立っていきます。

さて、昨年度唯一コロナ禍前に戻れなかった行事は「清明祭」です。しかし、今年度は新しい「清明祭」として、内容もさらに工夫して、新しい企画をたくさん用意しています。後援会活動もこのコロナ禍をきっかけに見直し、無駄を省きつつ、保護者の方々がチームを組んで生き生きと活動されています。どうぞ、今年度は四年ぶりに是非学園にお越しください。心よりお待ちしております。



最後に、新会長橋本繁樹様のもと、更に同窓会活動が活発化されることを心からお祈りしています。そして、今後とも学園として全力で同窓会活動を応援してまいります。

令和六年度の中等部

中学校校長 鈴木 敏弘

今年度は、初等部校庭の桜が「中等部新入生を迎える会」を待つてくれたのかのように、美しい花びらの下で、新年度が始まりました。

悩まされ続けたコロナ感染対策から、四年ぶりに解放さ

れ、四月から、行事を含めたすべての活動が、通常通り進められています。

四月当初の新入生歓迎遠足では、例年実施している卓球などのスポーツ交流に加えて、生徒企画での男女混合縦割りゲーム大会が開催され、六年から九年まで大いに盛り上がりしました。

五月の体育祭も好天に恵まれ、人工芝の中等部グラウンドで全校生徒が一斉に集まり実施することが出来ました。今年の体育祭実行委員は、既存の競技に少しずつ工夫を加えて、参観して下さった来賓や保護者の方から、「面白かったよ」とお褒めの言葉をいただきました。

また、九年生の修学旅行も東日本大震災直後から、急遽目的地とした広島山口の旅から、長年親しんだ北東北の旅に戻って三年が経ちました。以前から、学んできた名刺や名所旧跡での学習に加えて、実際の震災の場に立つての震災学習は九年生にとつてとても意義深い体験となりました。

二学期以降も、九月の清明祭、十月の中等部舞台発表会と、同窓会の皆様にも参観していただける行事がありますので、ぜひ学園にお越しいただき、今後へのアドバイスをお願いいたします。

末筆となりましたが、同窓会は新会長橋本様のもと、新メンバーも加わり、益々活発

化されています。常に学園のことを一番に考えてのご援助をいただいております。心から感謝申し上げます。

子どもと共に

幼稚園園長 佐々木 ひとみ

コロナ禍を経て、今年度子どもたちの行事・活動すべてが制限なく実施できていることに幸せを感じています。

春の遠足・夏祭り…。全園児、そして保護者の方々と一緒に行えたことで、活気に溢れ、和やかな時間を作り出すことができました。



二学期には運動会、秋の遠足。三学期には劇の会(ふたばの会)。子どもたちの成長を実感していただける行事が待っています。私自身、子どもたちがどのような姿を見せてくれるかわくわくしています。

Instagram始めました!

可愛い後輩たちの学園生活が見られます。



中学校



初等学校



幼稚園

日常で過ごす園生活の中で常に成長を感じています。一つひとつの行事を乗り切るたびに、一段と大きく成長する子どもたちがいます。さまざまな思いを抱きながら、挑戦したり、協力したり、自然と順応できるようになる姿は、本当にたくましいです。私たちは、子どもたちの力が存分に発揮できるよう、歩みをとめないよう、よく見て心の中を感じとっていかねければいけないと常に思っています。子どもと共に：清明精神を大切に過ごしていきます。

最後に、同窓会会長の橋本様をはじめ会員の皆様、学園のために、子どもたちのためにたくさんのご協力・ご援助を頂き、心から感謝を申し上げます。



# 新会長就任御挨拶

同窓会会長 橋本 繁樹

昭和二十五年清明学園初等部に入學した私の学年は芙蓉組と楓組でした。思えばあの時ピカピカの新生入生だったのは私達だけでなく、担任の三浦貞造先生もまた学園にいられたばかりの若い先生でした。そして濱野重郎学園長の朝の代理授業(時間割上の先生がお休みの時)、校庭の桜木、木造平屋の校舎、全てが懐かしく今も輝く思い出です。清明学園で生まれ学んでこられたことは私の人生の誇りです。宝物です。

さてこの度、学園と同窓生の為に尽力されてきた藤井俊一氏から同窓会会長の任を委ねられました。気が付けば藤井氏を支え、同窓会を一から再構築して約十年が経ちました。この会長という大役を私は私らしいやり方で、トンボっ子の一人として学園に恩返しして行けたらと思っております。同窓生の皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

## 清明祭開催!

9月28日(土) 10:00~15:00  
同窓生の部屋は初等部の図書室です。トンボ会のパネルや昔の写真の展示。喫茶コーナーでの歓談。「あなたの清明愛は?」というクイズの正解者には同窓会特製キーホルダープレゼント。



清らかで澄んだ歌声に感動した多くの同窓生が涙ぐんでいました。



可愛くて元気で力強い和太鼓に大きなパワーをもらいました。

## とんぼっこ合唱団

初等学校音楽科教諭 関田 智也

とんぼっこ合唱団は、歌うのが好きな四・六年生が集まって活動している有志の合唱団です。

合唱団の特徴の一つは、一人ひとりが輝く機会が多くあることです。今回もソロで歌ったり、傘を広げる役や先生になりきる役など、子どもたちが輝いていました。

これからも、一人ひとりが輝くことのできる合唱団を目指して活動していきます。

他に演奏させていただけると機会がありましたら、学園へご連絡ください。

(初等部音楽科 関田)



## 和太鼓クラブの演奏

初等学校和太鼓クラブ顧問 神保 優宙

和太鼓クラブでは、創立当時から和太鼓を受け継ぎ、伝統芸能を通して自分の気持ちを表現することを大切にしながら活動を行ってきました。

子どもたちは、先輩方に素敵な演奏を届けられるように練習を重ねてきました。はじめは、中々堂々と演奏できず苦労していましたが、部員同士で教えあったり、自主的に休み時間に練習を行ったりと、一人ひとりが自分の気持ちを表現するために工夫してきました。

とんぼ会では、子どもたちが頑張ってきたことを思いっきり引き出すことができました。今後も子どもたちとともに和太鼓を楽しみながら活動をしていきたいと思います。

## ソフトテニス部

韓国の試合へ

中学校ソフトテニス部顧問 下村 好

令和六年五月四日から五月十一日まで大韓民国の開慶市で開催された「第一〇二回東亜日報杯」に日本代表として六名が参加しました。

全員が初めての海外遠征で、伝わらない日本語のどこかしらを感じながらも、翻訳機能のあるアプリケーションを使用しながら韓国や台湾チームの選手とコミュニケーションを図っていました。

最初はお互いに緊張した様子でしたが、試合終了後にアニメやお寿司などのキーホルダーのプレゼントがとても大人数で会話も弾み、日本チームはあつという間に人気になりました。名前を呼び合い、仲良く会話をしていました。

対戦相手となれば真剣に勝負をする姿は、立派なスポーツ選手のように感じました。

結果は、団体戦十五チーム中三位と優勝には一歩届きませんでした。

2回 동아일보기 전국소프트테니스대회



せんでしたが、素晴らしい経験をさせていただきました。ありがとうございました。

## 山の学校「浅間寮」

第二期改修工事完了

横山 豊治

昨年に引き続き、今年も山の学校「浅間寮」の改修工事を行いました。

昨年は、女子部屋の完全フロアリングと二段ベッドの設置、男女とも浴室の拡張と改修、女子トイレの完全ウォッシュレット化を行いました。

今年是一部残された女子部屋の改修と保健室のフロアリングとベッド設置、また職員室の拡張とフロアリング、そして、大広間にエレベーターを完備しました。

昨年からは食事業業者も新たにあり、コロナ禍も明け、三年生、五年生、七年生、九年生が、すべて予定通りに宿泊して、すばらしい環境の中、大いに成果がありました。



## 《支出の部》

会議費	10,025
トンボ会費	1,102,721
清明祭費用	70,000
クラス会補助金	50,000
通信・印刷・広報費	639,542
外部委託費	28,717
消耗品・旅費交通費	130,774
雑費・その他	54,860
支出合計	2,086,639

## 《収入の部》

入会金収入	186,000
運営会費収入	1,203,000
トンボ会参加費	372,000
その他収入	30,030
収入合計	1,791,030

当期収支差額	▲ 295,609
前期繰越収支差額	8,633,978
次期繰越収支差額	8,338,369

## 財産目録

三井住友銀行 普通	4,028,966
ゆうちょ銀行 振替	4,309,403
合計	8,338,369

## 学年連絡担当者会議

学年連絡担当者会議の存在は、学園と同窓生を繋ぐ大事な大事な存在です。引き続きよろしくお祈り致します。同窓会と一緒に清明学園を盛り上げていきましょう!

## 令和五年度 決算報告

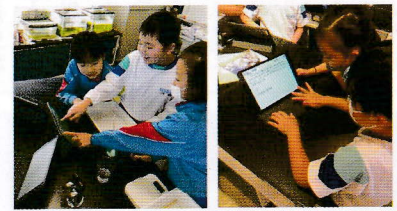


## トンボ教育振興募金(トンボ募金)のお願い

令和2年4月に発令された緊急事態宣言により学園は全学年休校を余儀なくされました。オンライン授業のシステムを構築した際、90周年記念事業の寄付金が役立ちました。この経験から財政支援を目的とするトンボ教育振興募金を設立しました。寄付金は一口千円とし、口数の上限を設けません。卒業後3年経過した皆様に寄付のお願いとし、トンボ通信に払込取扱票を同封しておりますので、何卒ご協力をお願い致します。



校庭のフワフワの人工芝



タブレットでの授業

## 税の優遇

### 寄付金に対する税制上の優遇措置について

学校法人清明学園は、東京都より寄付金控除の対象となる証明を受けています。皆さまのご支援をお願いいたします。

### 個人の場合

所得税の寄付金控除にはA 税額控除制度とB 所得控除制度の2種類があり、確定申告の際に、お選びいただくことができます。

#### 税額控除制度

寄付金額が年間2,000円を超える場合には、その超えた金額の40%に相当する額が、当該年の所得税額から控除されます。

$$(\text{寄付金合計額}^{\ast 1} - 2,000 \text{ 円}) \times 40\% = \text{税額控除額}^{\ast 2}$$

※1 控除対象となる寄付金額は、その年の総所得金額の40%が上限となります。

※2 所得税控除額は、その年の所得税額の25%が上限となります。

例えば

30,000円のご寄付について、税額控除制度を利用して確定申告をした場合、 $(30,000 \text{ 円} - 2,000 \text{ 円}) \times 40\% = 11,200 \text{ 円}$ …所得税控除額として所得税額から差し引かれます。※3

※3 個人の所得金額、各控除額により異なります。

#### 所得控除制度

寄付金額が年間2,000円を超える場合には、その超えた金額が、当該年の所得金額から控除されます。

$$\text{寄付金合計額}^{\ast 4} - 2,000 \text{ 円} = \text{所得控除額}$$

※4 控除対象となる寄付金額は、その年の総所得金額の40%が上限となります。

確定申告に必要な書類  
(いずれも  
本学園が発行)

- 本学園領収書
- 特定公益増進法人であることの証明書(写し) または、税額控除に係る証明書(写し)

所得控除は税率が高い高所得者の方に減税効果があるといわれ、税額控除の方は、税額から直接控除することができるので、少額の寄付であっても減税効果が得やすく、一般的には「税額控除の方が有利」といわれています。

いずれの控除を選択するかは、ご自身の所得金額や寄付金の額などにより異なるとご理解ください。(確定申告の際は諸条件を確認の上申請願います。)

## 同窓会運営会費のお願い

いつもお振込を有り難うございます。同窓会の運営費は、母校と卒業生をつなぐ活動費です。トンボ通信の発行、発送費、トンボ会開催の費用、クラス会への補助金等に活用されています。一口3千円、それ以上は千円単位での納付のご協力をお願い致します。